

海上システムにおける航空貨物の取扱いの廃止について
(海上・航空共用へのお客様ご案内資料)
【インタラクティブ処理方式等用】

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社
ソリューション事業推進部
2016年10月

[2016.10.24]

=目次=

1.この資料の目的について	P2
2.海上システムにおける航空貨物の取扱いの廃止について (第6次NACCS)	P4
3.海上・航空共用への変更手続フロー	P6
4.海上・航空共用への変更における注意点 (インタラクティブ処理方式等)	P7
5.NACCSサポートシステムでの海上・航空共用への変更申込み について(操作編)	P10
6.システム設定調査票の提出について	P25
7.利用契約関係申込、システム設定関係申込に関する スケジュール	P38
8.回線契約変更時期に係る留意点について	P41
9.航空システム対応税関官署(税関官署コード)	P45

1. この資料の目的について

次期（第6次）NACCSでは、

「海上システムで航空貨物を取扱う機能を廃止し、海上貨物は海上システムで、航空貨物は航空システムで処理することを原則とする」こととしています。

第6次NACCSにおいても引続き航空貨物を取扱う場合には、利用契約のシステム区分を「海上」から「共用」に変更するなどの対応が必要となります。

システム区分を変更する場合は、海上の業務と航空の業務が大きく異なりますので、事前に航空業務に慣れていただくため、総合運転試験（平成29年の夏に実施予定）前までに「共用」に変更するようお願いいたします。

この資料は、現行（第5次）NACCSの運用期間中に共用への変更を行う場合の手続きについて説明したものです。

次期（第6次）NACCSへのスムーズな移行のため、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

《お問い合わせ先》

本資料に係るご質問等は、お手数ですが以下の連絡先までお願いいたします。

- ・ソリューション事業推進部お客様サポート課 電話番号 044-520-6280
- ・東海事務所 電話番号 052-654-6511
- ・関西事務所 電話番号 06-6446-3812
- ・九州事務所 電話番号 092-441-7825

NACCSの海上・航空共用化推進の取組みについて（ご協力のお願い）

1. 経緯

平成29年10月に稼働を予定している次期（第6次）NACCSでは、システム導入のメリットを高め、更なる電子化を推進するため、「海上システムで航空貨物を取扱う機能を廃止し、海上貨物は海上システムで、航空貨物は航空システムで処理することを原則とする」こととしています。

（参考）NACCSは、上流から下流までの一連の業務を連携して処理することが大きなメリットです。現行海上システムにおいては航空貨物を処理することを可能としているため、貨物情報の分断が生じる等、このメリットが十分に活かせない状況となっています。また、航空システムを導入していない空港地区において航空システムを導入することによって、電子化の進展による事務の効率化やペーパーレス化を図ることができます。これらの問題を解決するため、情報処理運営協議会の専門部会等において検討を重ね、次期（第6次）NACCSでは、海上システムで航空貨物を取扱う機能を廃止し、海上貨物は海上システムで、航空貨物は航空システムで処理することを原則とすることとして詳細仕様を決定しました。

また、関税局・税関では、システム更改までの間に、輸出入通関業務及び保税業務を処理する全ての税関官署において航空システムを導入する予定です。併せて、平成29年10月の輸出入申告官署の自由化の実施に伴い、これまで航空貨物のみを取り扱っていた税関官署に対して海上貨物に係る申告が行われる場合に対応するため、輸出入通関業務及び保税業務を処理する全ての税関官署において海上システムを導入する予定です。現行の航空システム対象の税関官署については、NACCS掲示板の「業務コード集」から「税関官署コード」の「Air対象地区」を参照してください。 <http://www.naccscenter.com/system/code/>

2. NACCSご利用者様にご対応していただきたいこと

次期（第6次）NACCSにおいても引き続き航空貨物を取扱う場合には、利用契約のシステム区分を「海上」から「共用」に変更するなどの対応が必要となります。

海上の業務と航空の業務では業務フローや入力項目が大きく異なりますので、平成29年7月から9月まで実施予定の第6次NACCS総合運転試験期間中において航空業務を習得いただくことをおすすめいたします。また、「共用」で新たに回線を敷設する場合や回線を変更する場合には、工事等の日数を要しますのでご注意ください。

3. 説明会等の開催について

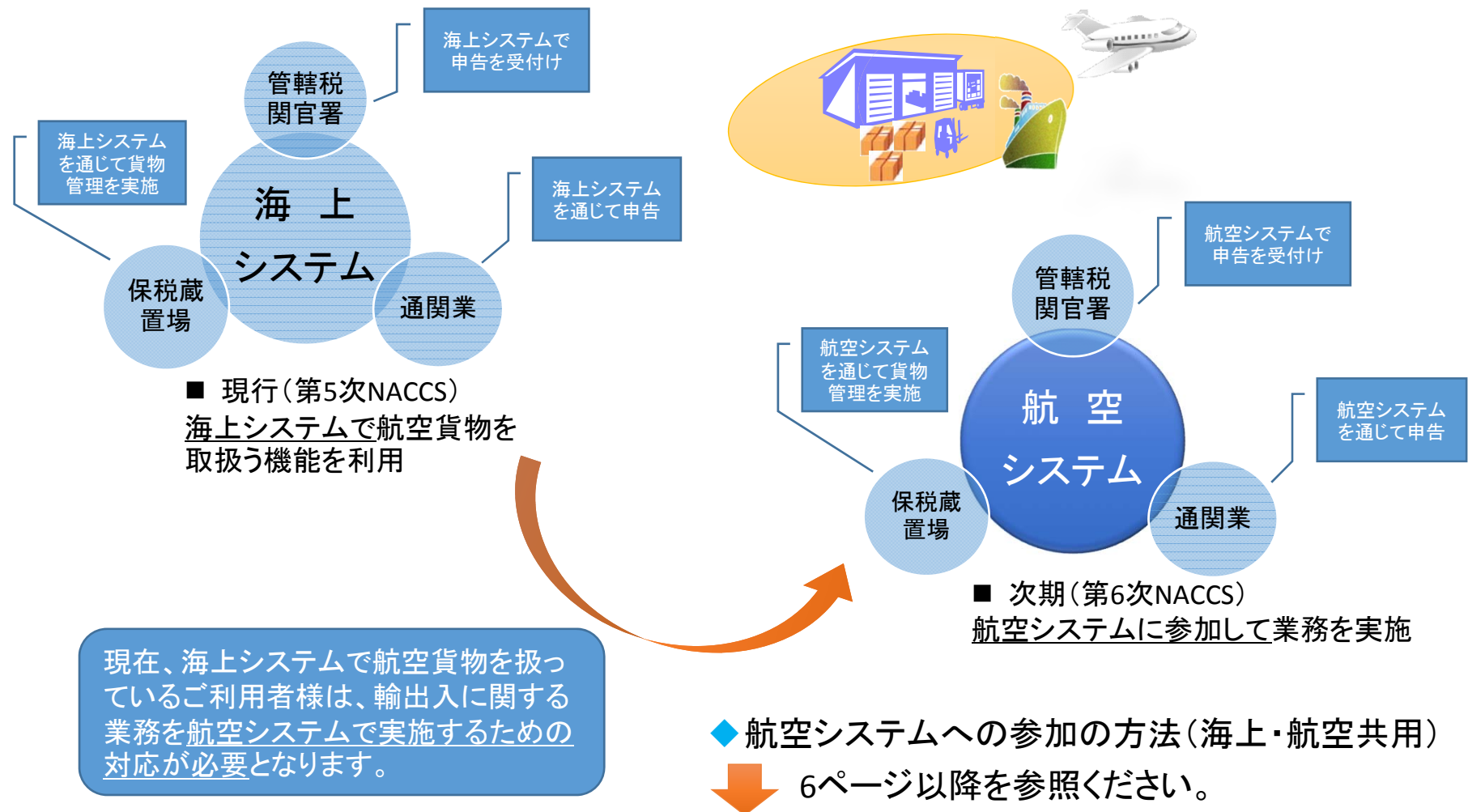
NACCSセンターでは、次期（第6次）NACCSへのスムーズな移行のため、関税局・税関と協力しつつ、今後、各地で説明会を開催する等、海上・航空共用化推進に向けた取組みを実施いたします。説明会の開催や説明資料等につきましては、NACCS掲示板等で随時ご案内いたします。

NACCS掲示板〔第6次NACCS情報〕 <http://www.naccscenter.com/dai6ji/>
専用ページ：NACCSの海上・航空共用化推進の取組みについて
皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

<http://www.naccscenter.com/dai6ji/kaikuuindex.html>

2. 海上システムにおける航空貨物の取扱いの廃止について（第6次NACCS）

次期（第6次）NACCS更改までに必要となる対応



NACCS 掲示板案内（海上・航空共用化についての掲載場所）

※海上・航空共用化の専用ページに以下の具体的な手続き関連の情報を掲載していますので是非ご活用ください。

1. 海上・航空共用への変更手順フロー
2. 海上・航空共用への変更における注意点
3. NACCSサポートシステムでの海上・航空共用への変更申込み（操作内容）
4. システム設定調査票の提出について
5. 利用契約関係申込、システム設定関係申込みに関するスケジュール等

【NACCS 掲示板 トップページ】

The screenshot shows the NACCS homepage with various navigation tabs and a sidebar. A red dashed box highlights the '第6次NACCS情報' (6th NACCS Information) section, which includes a link to '出港前報告制度' (Pre-departure reporting system).

<http://www.naccscenter.com/>

又は、

NACCS

◆第6次NACCS接続試験情報

◆NACCSの海上・航空共用化推進の取組みについて

※海上システムによる航空貨物の取扱い廃止に伴う対応について情報を提供するページです。次期（第6次）NACCSでは、「海上システムで航空貨物を取扱う機能を廃止し、海上貨物は海上システムで、航空貨物は航空システムで処理することを原則とする」こととしています。第6次NACCSにおいても引き続き航空貨物を取扱う場合には、利用契約のシステム区分を「海上」から「共用」に変更するなどの対応が必要となりますので詳細については、当該専用ページをご確認ください。

◆第6次NACCS業務仕様書(確定版)

・第6次NACCS業務仕様書(確定版)

※本業務仕様書は確定版となります。
平成28年4月以降、内容が変更となった場合は、変更後の仕様書（変更箇所は水色）及び変更履歴を掲載してお知らせします。

・業務仕様書変更一覧（業務一覧）.pdf(784KBytes)

・業務仕様書変更一覧（管理資料一覧）.pdf(160KBytes)

NACCSの海上・航空共用化推進の取組みについて

海上システムによる航空貨物の取扱い廃止に伴う対応について情報を提供するページです。

※主な対象：海上（保税取扱い・通関業者）の利用者様

次期（第6次）NACCSでは、「海上システムで航空貨物を取扱う機能を廃止し、海上貨物は海上システムで、航空貨物は航空システムで処理することを原則とする」こととしています。第6次NACCSにおいても引き続き航空貨物を取扱う場合には、利用契約のシステム区分を「海上」から「共用」に変更するなどの対応が必要となります。システム区分を変更する場合は、海上の業務と航空の業務が大きく異なりますので、事前に航空業務に慣れていただくため、総合運転試験（平成29年度予定）前までに「共用」に変更するようお願いいたします。次期（第6次）NACCSへのスムーズな移行のため、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

◆NACCSの海上・航空共用化推進の取組みについて

・NACCSの海上・航空共用化推進の取組みについて（ご協力お願い）

【お問い合わせ先】（利用契約等NACCSのご利用に関すること等）
本件に係るご質問等は、お手数ですが以下の連絡先までお願いいたします。また、ご質問をお問合せフォームにおいても受け付けております。メールによるお問い合わせをご利用いただけますと、電話口でお待ちいただくことなくお仕事の都合に合わせてお答えさせていただきますので是非「お問い合わせフォーム」を利用したメールによるお問い合わせをご利用ください。

○お問合せフォーム

ソリューション事業推進部 ○お客様サポート課 電話番号 044-520-6280	○東海事務所 電話番号 052-654-6511	○関西事務所 電話番号 06-6446-3812	○九州事務所 電話番号 092-441-7825
--	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------

◆説明会等の開催について

・説明会については、日程が決まり次第、随時ご案内いたします。

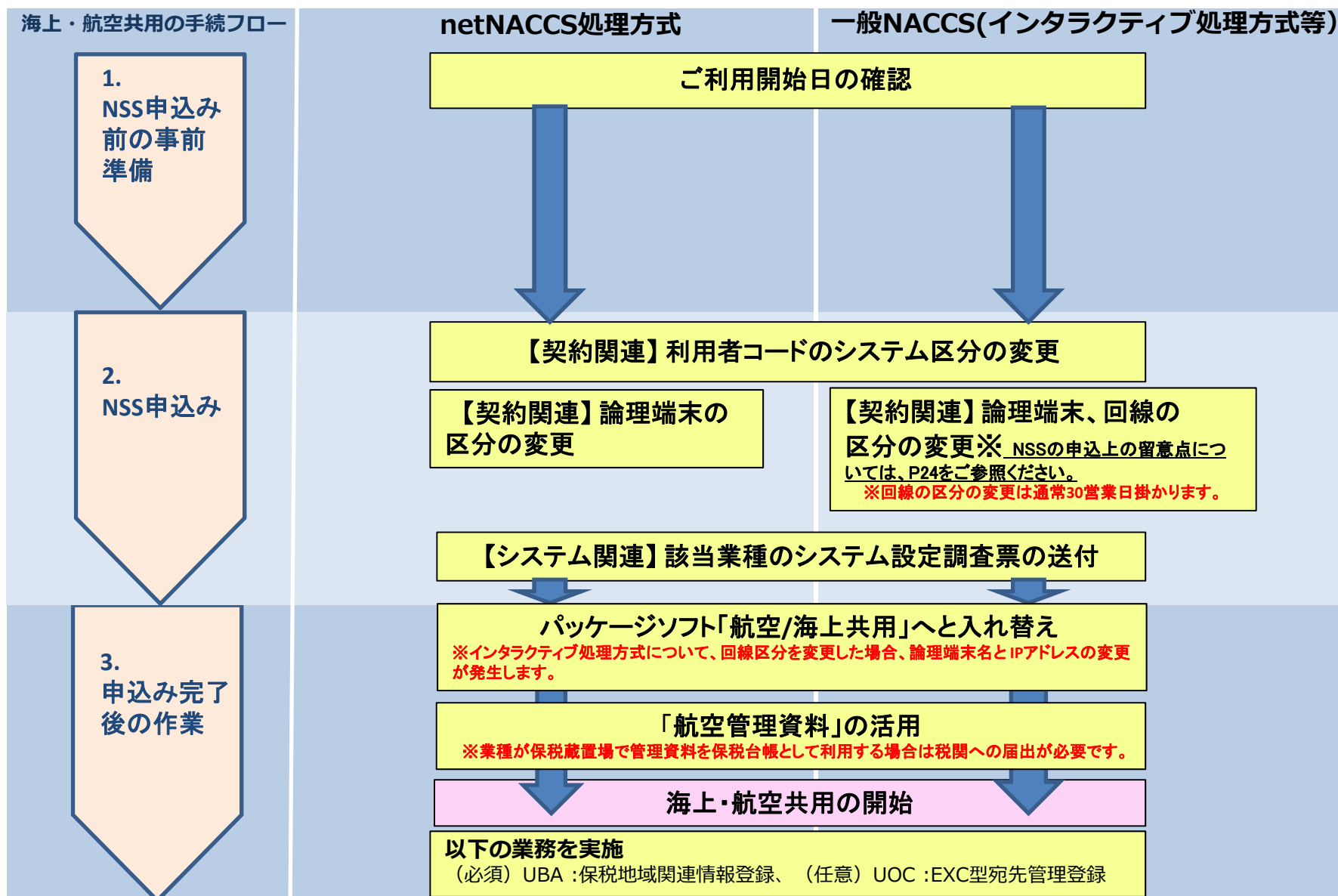
◆関連資料（業務仕様、利用契約変更手続きほか）

・本件に関する資料につきましては、随時掲載いたします。

<http://www.naccscenter.com/dai6ji/kaikuuindex.html>

海上・航空共用化に関する専用ページとなります。本件に関する情報を随時掲載していきます。

3. 海上・航空共用への変更手順フロー



4. 海上・航空共用への変更における注意点（インタラクティブ処理方式等）（1）

1. 【海上・航空共用】回線へ変更するために要する日数について

共用回線へ変更するまでに要する期間は、いずれの場合も、NSSでお申込を行った日より標準日数で『30営業日』が必要となります。※P39「回線設置及び廃止に伴う標準日数」の表をご覧ください。

2. 工事費について

BB回線(ADSL・光)のみ工事費実費が発生しますので、BB回線以外は無料となります。

※BB回線で海空共用回線へ変更する場合は、現地工事が発生するためルータ工事費用が実費相当額発生します。

※BB回線以外の回線で、「海空共用」回線へ変更する場合は、リモート工事による対応となり工事費は発生しません。

3. ルータ工事時間中の業務について

リモート工事中の1時間程度は、NACCS業務が出来ません。(リモート工事は計2回実施)

※NACCS停止は1回目の工事のみ、工事時間については別途調整が可能です。

4. パッケージソフトの変更について

パッケージソフトの区分が「航空」「海上」から「航空/海上共用」へ変更となるため、パッケージソフトの入替えが必要となります。

5. NSSの申込上の留意点について（利用者コード、回線、論理端末）

① 回線の保守時間帯（障害対応）を「24時間365日」としたい場合は、利用者コード、回線の区分を「海上」から「海上・航空共用」、論理端末の区分を「共用」に変更してください。 ※回線を「海上・航空共用」、論理端末を「共用」へ変更した場合、論理端末と回線のIPアドレスが変更となるため、再設定が必要となります。NSSで、[契約内容を確認] → 契約情報 参照 の画面に遷移するので、[一般NACCS] → 【回線】と【論理端末】の項目で、IPアドレスが確認可能です。※ 海上・航空共用に伴い払い出される新しいIPアドレス等の設定については、NACCS掲示板⇒「パッケージソフト操作説明書」⇒＜付録1＞設定編⇒ネットワーク接続設定手順の部分をご覧ください。

② 回線の保守時間帯（障害対応）を現状どおり「平日 9:00～18:00」でご利用いただく場合は、利用者コードの区分のみを「海上」から「海上・航空共用」に変更してください。※この場合、NSS申込み内容確認画面において、備考欄への記載を必ず行うようにしてください。その入力内容については、P24をご確認ください

6. EXC電文の宛先変更について

論理端末名の変更に伴い、EXC電文の出力論理端末名が変更となります。

7. 回線料金について

回線を「海上・航空共用」に切替えると、【航空】回線の料金が適用されます。（料金の詳細についてはP41以降をご確認ください。）

4. 海上・航空共用への変更における注意点（インタラクティブ処理方式等）（2）

8. netNACCS処理方式を同一事業所内で合わせてご利用いただいている場合

インタラクティブ処理方式又はメール処理方式の利用者コードを共用化した場合、netNACCS処理方式を使用する利用者コードにおいても同様の設定がされるため、インタラクティブ処理方式等のみを共用化することが出来ません。

9. 管理統計資料について

航空システム分の管理統計資料の変更申込情報を確認します。なお、電磁的記録により保税台帳を保存する場合、事前に税関への届出が必要となりますので、具体的な取扱いを管轄税関の保税部門にご確認ください。

※航空システム分の管理統計資料配信に伴う料金変更は発生しません。

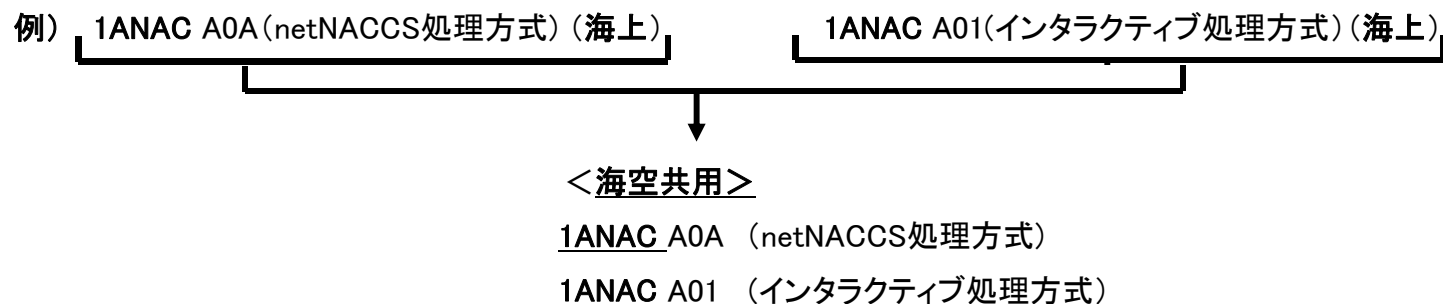
10. 保税蔵置場が新たに航空システムへ参加する場合の税関へのご相談

現在、海上システムへ参加している保税蔵置場が航空システム対応としてNACCSに参加する場合は、予め管轄税関の保税部門にご相談ください。

11. 第6次NACCSにおける「ダイヤルアップ回線」の廃止について

第6次NACCSネットワークにおいてはダイヤルアップ回線の提供が終了するため、「netNACCS」または「専用回線」への切り替えが必要となります。（※メール処理方式から他処理方式に切り替える際の留意点についてP8）をご参照ください。）

※8 NACCS一般回線（インタラクティブ処理方式）を合わせてご利用いただいている場合



※利用者IDの先頭5桁(1ANAC)に対して海空共用区分が設定されます。

(参考) メール処理方式から他処理方式に切り替える際の留意点

ダイヤルアップ回線をご利用の方で海上・航空の共用化をご検討の方の留意点といたしまして、次期（第6次）更改直前に処理方式の変更を行いますと、仕掛り中のデータや帳票が取り出せなくなることや、処理が異常終了することがあります。平成29年6月の総合運転試験までに、**確実に**切り替え手続きを行っていただきますようお願い申し上げます。

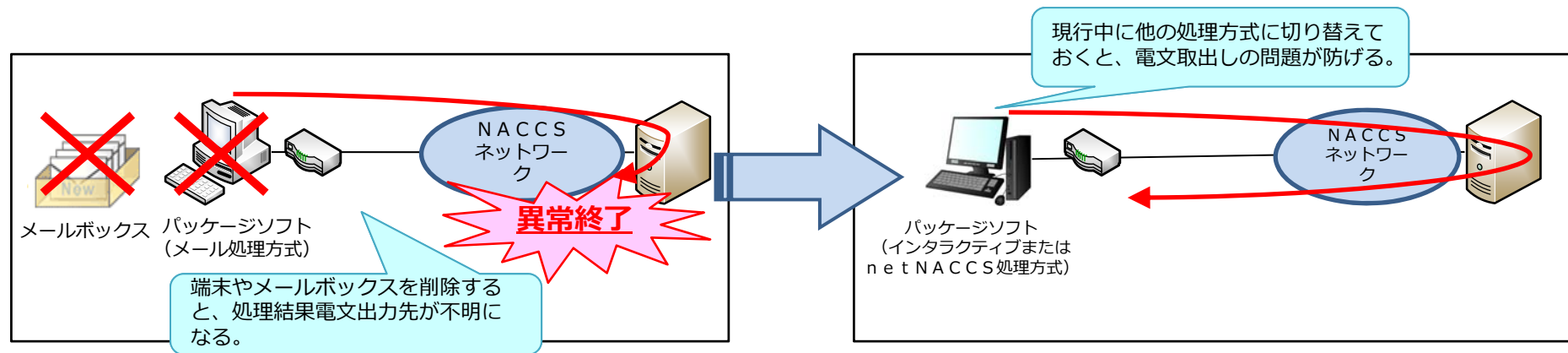
具体的には**net NACCSを導入頂き、並行利用しながら切り替えていく**方法をお勧めします。また、専用回線またはBB回線を導入して頂き、インタラクティブ処理方式とメール処理方式を一時的に併用する場合については、同一の利用者IDを使用するため、利用者IDの処理方式を「併用」に変更していただく必要があります。併用期間終了後、ダイヤルアップ回線、メール処理方式を廃止する際に、利用者IDの処理方式を「併用」から「インタラクティブ処理方式」に再度変更する必要がありますのでご注意ください。

		次期（第6次）NACCS	
		インタラクティブ処理方式 （専用回線、BB回線）	net NACCS処理方式 （インターネット回線）
現行 （第5次） NACCS	メール処理方式 （ダイヤルアップ回線※ 専用回線 BB回線） ※次期は回線提供終了	・帳票出力：不可 ・利用者ID振り直し：不要	・帳票出力：不可 ・利用者ID振り直し：必要

【帳票出力について】

処理方式を変更すると論理端末名が変わるため、旧論理端末（メール処理方式端末）が存在しなくなることから、帳票を取り出すことが出来なくなります。

また、出力先のメールボックスが削除されるため、帳票の出力先が不明となり、処理が異常終了します。（例：税関の審査終了業務、多数件処理等）**処理が異常終了した場合に再配信等の対応は出来ません。**



注：ダイヤルアップ回線又はメール処理方式をご利用のお客様には、個別に契約変更手続きに係るご案内を実施中です。

5. NACCSサポートシステムでの海上・航空共用への変更申込みについて（操作編①/⑮）

1.NACCS掲示板「申込手続(NSS)」から
変更申込ボタンをクリックします。

The screenshot shows the NACCS homepage. The navigation bar includes 'TOP', 'NACCSのご利用方法', '申込手続 (NSS)', 'NACCS業務仕様・関連資料', and 'よくある問合せ'. The '申込手続 (NSS)' item is circled in red. A red circle with the number '1' is placed next to it. Below the navigation bar, there is a banner for '人・物・国をつなぐ' and a sidebar with various links like '航空運送貨物' and '海上運送貨物'.

The screenshot shows the 'NSS電子申請情報ページ'. The navigation bar is the same as the previous screenshot. The 'NSS電子申請情報ページ' is selected. The page content includes sections for '1 NSSについて', '2 お知らせ', '3 NSSの利用方法 (利用申込)', and '4 NSSの利用方法 (システム設定)'. In the '1 NSSについて' section, the '変更申込' button is circled in red, and a red circle with the number '2' is placed next to it. The page also lists various links and documents related to the NSS system.

5. NACCSサポートシステムでの海上・航空共用への変更申込みについて（操作編② / ⑮）

2.NACCSサポートシステムにログインします。

ブラウザの戻るボタン、複数のタブ・ウィンドウは使用しないでください。



ログインID = 事業所コード(例:NAC001)
パスワード = 事業所に対するNSS用パスワード(初期は8文字)

人・物・国をつなぐ

NACCSサポートシステムは、
NACCSを利用するための各種利用申込手続き、
システム設定、料金請求、登録情報の照会等を電子的に行うシステムです。

ログインID
パスワード

ログインID・パスワードを忘れた方はこちら
ログインIDをお持ちでない方はこちら

ログイン

5. NACCSサポートシステムでの海上・航空共用への変更申込みについて（操作編③ / ⑮）

ブラウザの戻るボタン、複数のタブ・ウィンドウは使用しないでください。

現在の契約内容について確認を行います。

4 契約内容を確認する

契約内容の確認

3.ログイン後、まず最初にお客様には、契約内容の確認をして頂きます。

リンク集

NACCS 掲示板
NACCS 掲示板はこちらをご覧ください
<http://www.naccscenter.com/>

NSS電子申請情報ページ

5. NACCSサポートシステムでの海上・航空共用への変更申込みについて（操作編④ / ⑮）

ブラウザの戻るボタン、複数のタブ・ウィンドウは使用しないでください。

NACCSセンター ヘルプデスク
ヘルプデスク
2016/08/03 15:42からログイン中 ログアウト

人・物・国をつなぐ **NACCSサポートシステム**

🏠 申込実施 申込内容確認 契約内容確認 請求内容参照 パスワード変更

🏠 契約情報詳細

契約情報 参照

契約情報の詳細を表示します。

契約概要 事業所 netNACCS 一般NACCS 請求先

企業略称	NAC	企業名	NACCSセンター
事業所コード	NAC001	事業所名	本社
利用開始日		契約満了日	

契約書番号	
適用開始日	適用終了日

■ 契約履歴

契約書番号	申込日	受付番号	利用開始日	申込分類	申込分類 (特殊)	申込事業所コード	契約事業所コード	申込の 詳細	契約の 詳細
					—			詳細	詳細
					—			詳細	詳細

4. 契約内容の確認を行います。
※一般NACCS のタブを押下します。

申込内容確認 契約内容確認 参照 パスワード変更

5

事業所 netNACCS 一般NACCS 請求先

契約情報

従量のみ	
2013/12	

所有している「利用者ID」の区分が海上であることをご確認ください。

利用者コード / 利用者ID

区分	業種	処理方式	利用者ID			管理統計資料		保税管理資料 保存サービス	他事業所 と共用	利用開始日	利用終了日
			利用者コード	識別番号	パスワード	有料分	無料分				
海上	通関士	インタ	1ANAC	100	*****	0	0	x	x	2014/03/04	9999/12/31
海上	通関	インタ	1ANAC	A01	*****	0	0	x	x	2013/12/26	9999/12/31
海上	保税	インタ	1ANAC	B01	*****	0	x	0	x	2013/12/26	9999/12/31

所有している「論理端末名」の区分が海上であることをご確認ください。

論理端末名 / デジタル証明書

区分	利用機器 区分	バックグ ソフト区分	端末情報			デジタルクライアント証明書情報				
			論理端末名	端末アクセスキー	利用開始日	利用終了日	認証コード1	認証コード2	認証コード3	発行日
海上	インタ	インタ	12345C							

5. NACCSサポートシステムでの海上・航空共用への変更申込みについて（操作編⑤ / ⑮）

ブラウザの戻るボタン、複数のタブ・ウィンドウは使用しないでください。



「契約内容の変更」ボタンを押下し、変更手続き画面に進みます。

新着情報

新着情報を表示しています。「詳細」ボタンをクリックしてください。(最新の10件を表示)

2016/07/05 利用料金 請求額が確定しました(請求額が0円の場合も含まれます(総額100円未満切捨て))。請求情報の詳細画面から内容をご確認いただけます。 [詳細]

メニュー一覧

6

契約内容の変更

システム設定の申込

通関士IDの追加

デジタル証明書の再発行

申込内容の確認

契約内容を確認する

契約内容の確認

ユーザー情報

パスワードの変更

請求を参照する

請求金額の参照

リンク集

NACCS 掲示板

NACCS 掲示板はこちらをご覧ください
<http://www.naccscenter.com/>

NSS電子申請情報ページ

5. NACCSサポートシステムでの海上・航空共用への変更申込みについて（操作編⑥ / ⑮）

5. 契約変更に関する項目を選択します。

STEP1 契約内容の確認

STEP2 契約変更項目の選択

STEP3 変更情報の入力・確認

STEP4 契約申込の完了

申込内容選択へ進む

8

5. 契約変更に関する項目を選択します。

契約変更に関する項目

変更申込を行う項目を選択して下さい。

利用業種・利用コード等の変更

利用業種 (追加・変更・削除)

利用者コード (追加・変更・削除)

識別番号 (追加・削除)

一般NACCS回線の登録情報 (追加・変更・廃止)

一般NACCS端末の登録情報 (追加・変更・削除)

一般NACCSのメールボックス数 (追加・廃止)

設定箇所にチェック「✓」します。

利用開始希望日を入力します。

利用開始希望日

申込担当者の入力へ進む

9

10

次頁のスケジュール表を参照

利用開始日に関する項目

利用開始日については、こちらをご参照ください。

NACCSの利用開始希望日を選択して入力してください。

利用開始希望日

2016年 7月 8月 9月

日 月 火 水 木 金 土

Copyright © Nippon Automated Cargo And Port Consolidated System, (NACCS) Inc. No reproduction or republication without written permission.

押下後、「申込担当者に関する項目」画面へ遷移します。
(当該資料では省略しています)

5. NACCSサポートシステムでの海上・航空共用への変更申込みについて（操作編⑦ / ⑮）



申込実施

申込内容確認

契約内容確認

請求内容参照

パスワード変更

申込担当者

事業所・企業

利用者

論理端末

回線・論理端末

メールボックス

料金プラン

請求先

6. 利用者コードの区分を変更します。

※
回線の保守時間帯（障害対応）を「24時間365日」としたい場合は、利用者コード、回線の区分を「海上」から「海上・航空共用」、論理端末の区分を「共用」に変更してください。

回線の保守時間帯（障害対応）を現状どおり「平日 9:00～18:00」でご利用いただく場合は、利用者コードの区分のみを「海上」から「海上・航空共用」に変更し、回線、論理端末の区分の変更は不要となります。

利用者コードに関する項目

NACCSを利用するために必要な利用者コードを登録します。

利用者コードの情報を変更する場合（識別番号の追加を含む。）は、契約情報に表示されている

新規に利用者コードを追加する場合は、「新規に利用者コードを追加する」ボタンをクリックしてください。

他事業所の利用者コードを共用する場合は、「他事業所の利用者コードを共用する」ボタンをクリックしてください。

（他事業所の利用者コードの共用には、制限がありますので事前にご確認ください。）

利用者コード情報入力画面で詳細情報を入力すると、「申込情報」に反映されます。

新規に利用者コードを追加する

契約情報確認ポイント

現在の契約において、区分が「海上」であることを確認する。

他事業所の利用者コードを共用する

契約情報

区分	通関	処理方式	利用者ID		管理統計資料		保税管理資料 保存サービス	他事業所 と共用	契約情報 の変更
			利用者コード	識別番号	有料分	無料分			
海上	通関	インタ	1ANAC	A01	○	○	×	×	変更
海上	保税	インタ	1ANAC	B01	○	○	×	×	変更

11

変更ボタンをクリック

5. NACCSサポートシステムでの海上・航空共用への変更申込みについて（操作編⑧ / ⑮）

7. 利用者コードの区分

「海上・航空共用」を選択します。

拡大

システム区分

○ 海上 ○ 航空 ● 海上・航空共用

左側画面からの続き

右側の画面へ続く

13

設定済

利用コードの入力

利用コードに関する項目および識別番号に関する項目を入力し、「設定する」ボタンをクリックすると、「設定した利用コード情報」に
入力完了後に、「この内容で設定する」ボタンをクリックしてください。

利用コードに関する項目

利用コードのシステム区分を選択してください。

利用コード	1ANAC
12	なし
システム区分	● 海上 ○ 航空 ○ 海上・航空共用

識別番号に関する項目

利用コードの情報を入力し、「設定する」ボタンをクリックしてください。
設定した利用コードの情報は、「設定した利用コード情報」に反映されます。
処理方式の違う識別番号が必要な場合は、この項目を繰り返し入力・設定してください。

シングルサインオン要否	● 否 ○ 要
業種	☐ 通関業 ☐ 通関業 ☐ 機用品業 ☐ 自社通関 ☐ 航空会社 ☐ 機長代行 ☐ 海貨業 ☐ 輸出入者 ☐ 航空貨物代理店 ☐ NVOCC ☐ 輸出入者（貿易管理システム利用） ☐ 保税貯蔵場 ☐ CY ☐ 船会社 ☐ 船舶代理店 ☐ 銀行 ☐ 汎用申請利用のみ ☐ パンブール
処理方式	▼
識別番号数	面（半角数字）

設定済

設定済利用コードの情報を取り出す場合は「設定済利用コード情報」

識別番号の変更・廃止に関する項目

識別番号の情報を更新する場合は、識別情報の変更の「変更」ボタンをクリックし、識別番号に関する項目で変更してください。
識別番号を廃止したい場合は、「識別番号の廃止」にあるチェックボックスを選択してください。

業種	処理方式	識別番号	識別情報の変更	
			業種の変更	識別番号の廃止
通関	インタ	ABA	変更	☐

管理統計資料に関する項目

管理統計資料（有料分）	○ 否 ● 要
管理統計資料（無料分）	○ 否 ● 要
保税管理資料 保存サービス	● 否 ○ 要

無料分の選択ができる業種は「通関業」、「自社通関」、「輸出入者」、「船会社」、「船舶代理店」、「銀行」です。

「航空会社」、「機長代行」、「保税貯蔵場」、「船舶代理店」の業種を付与したサービスです。管理統計資料（有料分）で「要」の選択が必要です。

利用コードの一覧に戻る

この内容で設定する

5. NACCSサポートシステムでの海上・航空共用への変更申込みについて（操作編⑨ / ⑮）

8. 回線・論理端末の区分を変更します。

回線・論理端末 入力

「契約情報」に現在の契約内容が表示されていますので、回線・論理端末の情報を変更してください。
入力完了後に、「次へ進む」ボタンをクリックしてください。

回線・論理端末に関する項目（専用回線接続の場合）

14

に回線を敷設して利用する場合は、「新規に回線・論理端末を追加する」ボタンをクリックし、回線サービスおよび端末数を入力してください。
論理端末情報入力画面で詳細情報を入力すると、「申込情報」に反映されます。

新規に回線・論理端末を追加する

回線・論理端末を変更したい場合は、契約情報の
回線・論理端末を廃止したい場合は、契約情報の

契約情報（回線）

区分	接続方式	EDIFACT の可否	接続種別	アクセス速度 利用時間 回線種別	屋内配線工事 ISDN番号	ルータ番号	回線 設置 場所	他事業所 と共用	契約情報の変更	
									変更	廃止
海上	一般	×	専用線	128 kbps	自社手配	...	詳細	×	変更	廃止

契約情報確認ポイント
現在の契約において、区分が「海上」であることを確認する。

申込情報を修正したい場合は、申込情報の変更の「修正」ボタンをクリックしてください。
申込情報を削除したい場合は、申込情報の変更の「削除」ボタンをクリックしてください。
関連 インタ

申込情報（回線）

申込 内容	区分	接続方式	EDIFACT の可否	接続種別	アクセス速度 利用時間 回線種別	屋内配線工事 ISDN番号	ルータ 番号	工事希望日	回線 料金
----------	----	------	----------------	------	------------------------	------------------	-----------	-------	----------

※回線工事を伴う場合、実際の工事日は別途弊社よりご連絡後に決定となります。

契約情報（論理端末）

ルータ番号	区分	利用機器区分	パッケージソフト区分	論理端末名	SMTPメールアドレス
...	海上	PC	メール	...	
...	海上	PC	インタ	...	

変更ボタンをクリック

5. NACCSサポートシステムでの海上・航空共用への変更申込みについて（操作編⑩ / ⑮）

15

システム区分

海上 航空 海上・航空共用

接続方式

EDIFACTの要否

接続種別

専用線接続

アクセス速度

128 kbps ※アクセス速度をお選びください。

9. 回線の区分

「海上・航空共用」を選択します。

システム区分

海上 航空 海上・航空共用

10. 論理端末の区分

「共用」を選択します。

論理端末の変更・廃止に関する項目

論理端末のシステム区分を変更する場合は、「区分の変更」でシステム区分を選択してください。
表示されている論理端末を廃止したい場合は、「論理端末の廃止」を選択してください。

契約情報

区分	利用機器区分	パッケージソフト区分	論理端末名	SMTPメールアドレス	論理端末の変更	
					区分の変更	論理端末の廃止
海上	PC	メール	25130M		海上 航空 共用	☐
海上	PC	インタ	27264C		海上 航空 共用	☐

左側画面からの続き

右側の画面へ続く

16

この内容で設定する

5. NACCSサポートシステムでの海上・航空共用への変更申込みについて（操作編⑪ / ⑮）

11.区分が「共用」になったことを確認します。

契約情報(回線)

区分	接続方式	EDIFACT の要否	接続種別	アクセス速度 利用時間 回線種別	屋内 ISDN
海上	一般	x	専用線	128 kbps	自社

申込情報を修正したい場合は、申込情報の変更の「修正」ボタンをクリックしてください。
 申込情報を削除したい場合は、申込情報の変更の「削除」ボタンをクリックしてください。

申込情報(回線)

申込 内容	区分	接続方式	EDIFACT の要否	接続種別	アクセス速度 利用時間 回線種別	屋内配線工事 ISDN番号	ルータ 番号	工事希望日	回線 設置 場所	他事業所 と共用	申込情報の変更	
											修正	削除
変更	共用	-	x	専用線	128 kbps	自社手配	...	2016/09/14	詳細	-	修正	削除

※回線工事を行う場合、実際の工事完了後に決定となります。

契約情報(論理端末)

ルータ番号	区分	利用機器区分	パッケージソフト区分	論理端末名	SMTPメールアドレス
09143	海上	PC	インタ	00000C	

申込情報(論理端末)

申込 内容	ルータ番号	区分	利用機器区分	パッケージソフト区分	論理端末		SMTPメールアドレス
					論理端末名	端末追加数	
変更	...	共用	PC	インタ	00000C		

システム構成図に関する項目

回線・論理端末の追加または廃止の場合は、「システム構成図」のシステム構成図の添付方法は以下の通りです。

STEP1
こちらからシステム構成図をダウンロードして作成ください。

STEP2
「参照」ボタンをクリックしてSTEP1で作成したファイルを選択してください。

STEP3
「システム構成図を添付する」ボタンをクリックすると、添付ファイル名が表示されます。
 添付したファイルを削除する場合は、「削除」ボタンをクリックしてください。

システム構成図を添付する

システム構成図を添付する

添付ファイル名	ファイルサイズ	削除

< 前に戻る
次へ進む >

Copyright © Nippon Automated Cargo And Port Consolidated System, (NACCS) Inc.No reproduction or republication without written permission

11.区分が「共用」になったことを確認します。

「共用」を確認

「共用」を確認

入力ガイドに従って「システム構成図」を添付します。
※「こちら」よりサンプルがダウンロードできます。

17

20

NACCS

5. NACCSサポートシステムでの海上・航空共用への変更申込みについて（操作編⑫/⑮）

18 工事事務担当者に関する項目

目標の設置に関する工事事務担当者の情報を変更してください。

氏名	姓: 例) 渡邉	名: 三郎	(全角)
氏名(フリガナ)	姓: 例) コンサイ	名: サヲウ	(全角カナ)
所属部課名 任意	(全角) 例) 第一営業部営業第3課		
電話番号	(半角英数字) 例) 0301234567		
FAX番号 任意	(半角英数字) 例) 0398765432		

19 立会者に関する項目

目標に目標を設置する場所の立会者を入力してください。

工事立会者	☒ 工事事務担当者に同じ ☐ その他(下欄に入力してください)		
氏名	姓: 例) 航空	名: 四郎	(全角)
氏名(フリガナ)	姓: 例) コウクウ	名: シロウ	(全角カナ)
所属部課名 任意	(全角) 例) 第一営業部営業第3課		
電話番号	(半角英数字) 例) 0301234567		
FAX番号 任意	(半角英数字) 例) 0398765432		

回線申込の備考

備考 任意	
----------------------	----------------------

◀ 目標・論理帳本の一覧入力に戻る

20

次へ進む ▶

12. 工事事務担当者 & 工事立会者を入力します。

工事事務担当者
&
工事立会者を入力

5. NACCSサポートシステムでの海上・航空共用への変更申込みについて（操作編⑬/⑮）

申込内容 確認

入力した変更内容を確認してください。
「申込内容を登録する」ボタンをクリックし、
変更内容の修正をする場合は、それ
入力内容を確認後に、「申込内容を登録する」

入力された内容をご確認ください。

利用開始日に関する項目

利用開始日については、こちらをご参照ください。
NACCSの利用開始希望日を選択して入力してください。

利用開始希望日 20160824 (半角数字8桁)
(例) 20120401

※「申込日」と「利用開始希望日」の期間が標準日より短い為、ご希望の日に対応できない場合がございます。

申込担当者情報

申込担当者の入力に戻る

利用者情報

利用者の入力に戻る

契約情報

区分	業種	処理方式	利用者ID		管理統計資料		保税管理 資料保存 サービス	他事業所 と共用
			利用者コード	識別番号	有料分	無料分		
海上	通関	インタ	1ANAC	A01	0	0	×	×

申込情報

申込 内容	区分	業種	処理方式	利用者ID			管理統計資料		保税管理 資料保存 サービス	他事業所 と共用
				利用者コード	識別番号	追加数	有料分	無料分		
変更	共用	通関	インタ	1ANAC	A01		0	0	×	—

「共用」を確認

一般NACCS情報

13. 申込内容の最終確認をします。

戻る

回線に関する情報

契約情報

区分	接続方式	EDIFACT の要否	接続種別	アクセス速度 利用時間 回線種別	屋内配線工事 ISDN番号	ルータ番号	回線 設置 場所	他事業所 と共用
海上	一般	×	専用線	128 kbps	自社手配		詳細	×

申込情報

申込 内容	区分	接続方式	EDIFACT の要否	接続種別	アクセス速度 利用時間 回線種別	屋内配線工事 ISDN番号	ルータ 番号	工事希望日	回線 設置 場所	他事業所 と共用
変更	共用	一般	×	専用線	128 kbps	自社手配		2016/09/14	詳細	—

※回線工事を伴う場合、実際の工事日は別途お見積り

「共用」を確認

論理端末に関する項目

契約情報

ルータ番号	区分	利用機器区分	パッケージソフト区分	論理端末名	SMTPメールアドレス
09143	海上	PC	インタ	00000C	

申込情報

申込 内容	ルータ番号	区分	利用機器区分	パッケージソフト区分	論理端末		SMTPメールアドレス
					論理端末名	端末追加数	
変更	09143	共用	PC	インタ	00000C		

「共用」を確認

5. NACCSサポートシステムでの海上・航空共用への変更申込みについて（操作編⑭ / ⑮）

申込内容 確認

入力した変更内容を確認してください。
「申込内容を登録する」ボタンをクリックすると、利用申込(変更)が完了します。
変更内容の修正をする場合は、それぞれの項目の「情報入力に戻る」ボタンをクリックして、各情報入力画面から修正してください。
入力内容を確認前に、「申込内容を登録する」ボタンをクリックしてください。

利用開始日に関する項目

利用開始日については、こちらをご参照ください。
NACCSの利用開始希望日を選択して入力してください。

利用開始希望日: 20161205 (半角数字8桁)
例) 20120401

申込担当者情報

申込担当者に関する項目

変更申込情報

氏名: 通関 太郎
氏名(フリガナ): ツウカン タロウ
所属部署名:
役職名:
電話番号: 0301234567
FAX番号:
E-mailアドレス: taro.tsukan@naccs.jp

申込内容 区分

変更 共用

14. 申込内容の最終確認をします。

契約情報

区分	業種	利用ID	管理統計資料	保税管理資料	他事業所	申込情報
海上	通関	1ANAC	A01	0	0	×
海上	保税	1ANAC	B01	0	0	×

申込情報

申込内容	区分	業種	処理方式	利用ID			管理統計資料		保税管理資料	他事業所	申込情報
				利用者コード	識別番号	追加数	有料分	無料分			
変更	共用	通関	インタ	1ANAC	A01		0	0	×	-	修正
変更	共用	保税	インタ	1ANAC	B01		0	0	×	-	修正

netNACCS情報

論理端末の入力に戻る

契約情報

区分	利用機器区分	パッケージソフト区分	論理端末名
海上	インタ	インタ	12345W

申込情報

申込内容	区分	利用機器区分	パッケージソフト区分	論理端末	
				論理端末名	端末追加数
変更	共用	インタ	インタ	12345W	

申込情報

申込内容	区分	利用機器区分	パッケージソフト区分
変更	共用	インタ	インタ

拡大

5. NACCSサポートシステムでの海上・航空共用への変更申込みについて（操作編⑮/⑮）

申込内容確認画面

申込内容 確認

入力した変更内容を確認してください。
「申込内容を登録する」ボタンをクリックすると、利用申込(変更)が完了します。
変更内容の修正をする場合は、それぞれの項目の「情報入力に戻る」ボタンをクリックして、各情報入力画面から修正してください。
入力内容を確認後に「申込内容を登録する」ボタンをクリックしてください。

利用開始日に関する項目

利用開始日については、こちらをご参照ください。
NACCSの利用開始希望日を選択して入力してください。

利用開始希望日: 20160913 (半角数字) (英) 20160913

申込担当者情報

申込担当者に関する項目

変更申込情報

氏名: 通関 花子
氏名(フリガナ): ツウカン ハナコ
所属部署名: 第一営業部通関課
役職名: 係長
電話番号: 0312345678
FAX番号: 0398765432
E-mailアドレス: tsukan-hanako@naccs.jp

利用者情報

契約情報

区分	業種	処理方式	利用者ID		管理統計資料		保税管理 資料保存 サービス	他事業所 と共用
			利用コード	識別番号	有料分	無料分		
海上	通関	併用	2ACTO	AB1	0	0	*	*
海上	通関	net	2ACTO	ABA	0	0	*	*

申込情報

申込 内容	区分	業種	処理方式	利用者ID		管理統計資料		保税管理 資料保存 サービス	他事業所 と共用
				利用コード	識別番号	追加数	有料分		
変更	共用	通関	併用	2ACTO	AB1	0	0	*	*
変更	共用	通関	net	2ACTO	ABA	0	0	*	*

変更申込の備考

備考 欄

添付ファイル

ファイルを添付する場合は、「参照」ボタンを
その後に、「ファイルを追加する」ボタンをクリック
添付ファイルを削除する場合は、「削除」ボタン

申込内容を登録する

ファイルを添付する

添付ファイル名

ファイルサイズ

削除

申込内容を登録する

これらのボタンから、各入力画面に戻って修正を行うことができます。

回線の保守時間帯（障害対応）を現状どおり「平日 9:00~18:00」とする場合は、備考欄に「保守時間を変更しない」と入力します。

15. 申込みが完了します。

「申込内容確認」が表示されるので内容を確認し、誤り等があった場合には各画面に戻って修正を行います。問題がなければ最下部の「申込内容を登録する」を押下します。確認が表示されるので、「OK」を選択します。
※この際、回線の保守時間帯（障害対応）を現状どおり「平日 9:00~18:00」とする場合は、備考欄に「保守時間を変更しない」と入力します。

確認メッセージボックス

Web ページからのメッセージ

? 登録します。よろしいですか?

OK キャンセル

変更申込が完了し、受付番号が表示されます。

変更申込登録完了画面

NACCS変更申込 完了

利用申込の受付が完了しました。

利用申込受付完了のメールを申込担当者宛てに送信しましたので、ご確認ください。

申込受付番号 「XXXXXXXA」

弊社にて利用申込内容の審査を行い、審査完了後に申込担当者宛てに通知します。
申込内容に確認事項がある場合は、ご連絡を差し上げます。
※入力いただいたE-mailアドレスにメールが届かない場合は、迷惑フィルターの設定やメールの振り分け設定をご確認ください。

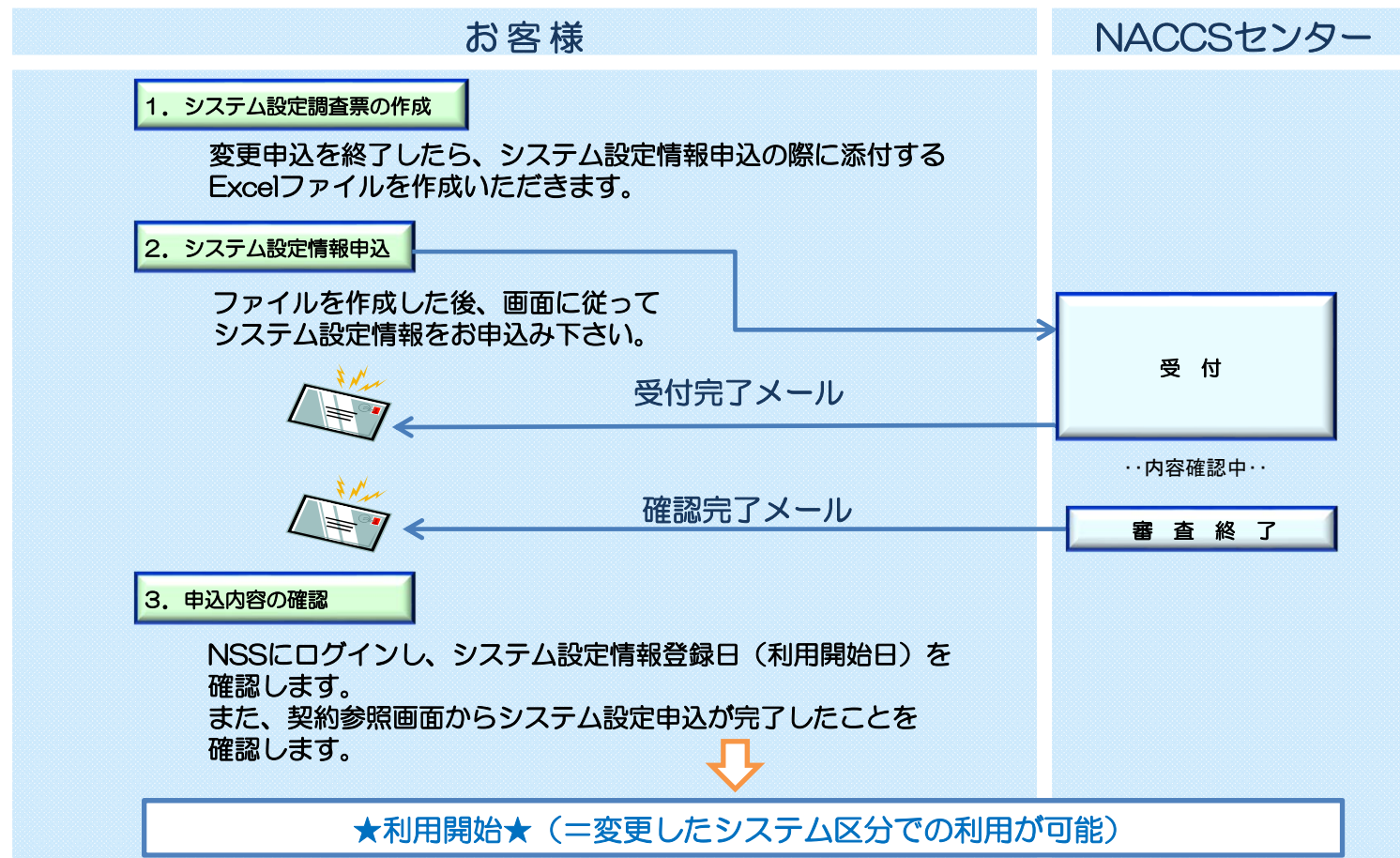
<メニューに戻る>



申込担当者・管理責任者宛に、受付完了E-mailが自動送信されます。

6. システム設定調査票の提出について（操作編①/⑬）

システム設定申込みの流れ



6. システム設定調査票の提出について（操作編②/⑬）

例. 業種: 保税蔵置場のシステム設定
調査票を送付する場合の入力例

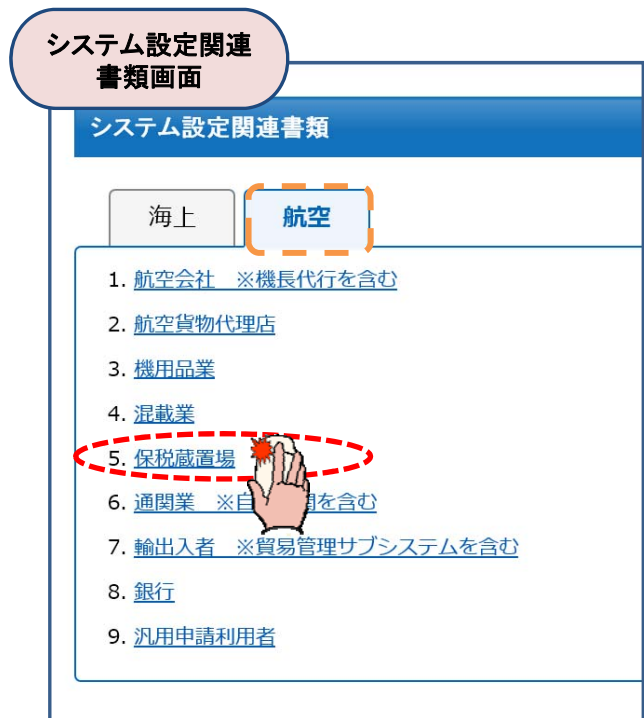
システム設定書類を取得します。

- 原則として該当業種のシステム設定調査票（Excelファイル）1ファイルをNSSを利用してご提出頂くこととなります。

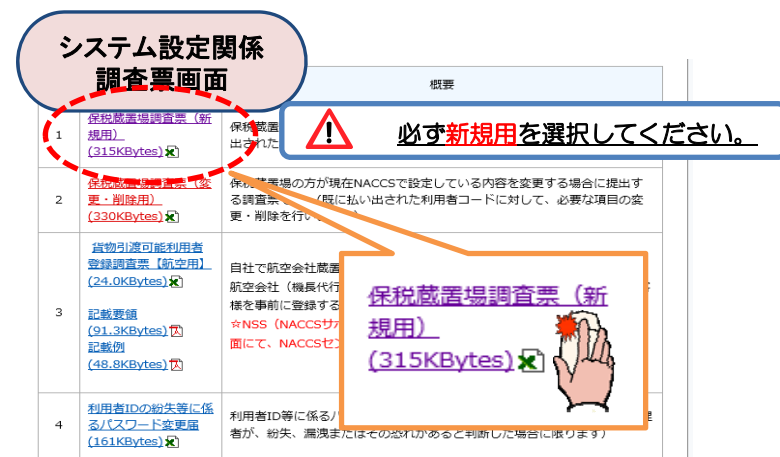


6. システム設定調査票の提出について（操作編③/⑬）

- 3** システム設定関連書類の業種ごとリンクが表示されるので、「航空」タブが選択されていることを確認し、「5. 保税蔵置場」を押下します。



- 4 システム設定関係調査票一覧が表示されるので、
項番1「**保税蔵置場調査票（新規用）**」を押下します。



- 5 「名前を付けて保存」を選択し、任意の場所に保存します。
例えば、デスクトップ等



6. システム設定調査票の提出について（操作編④/⑬）

◆保存したExcelファイル(C06_C.xls)を開き調査票の作成を行います。◆

セキュリティの警告 マクロが無効にされました。 コンテンツの有効化

チェック開始

航空/海上用

保税蔵置場調査票(新規)

利用システム
設定対象情報

2: 2: 航空 1: 海上 0: 共用

要否	システム設定の内容	A	B	C	D	E	F	G	H
1	全利用者必須項目 ※以下、選択項目	●	●						●
0	海上システムの利用を登録			●					
1	航空システムの利用を登録				●	●	●	●	

1: 要 0: 否

調査票イメージ

A. 利用者コード

(1) 利用者コード 1ANAC

B. 保税地域コード

(2) 保税地域コード 1XXX1

C. 混載コード

(3) 混載コードの要否 1: 要 0: 否

C. 混載コードは入力不要

D. 空港コード

(4) 空港コード (空港保税蔵置場の場合)

6

マクロ機能を有効にしてください。
※マクロ機能を有効しないと、入力チェック機能が利用できません。

7

海上 ⇒ 共用に変更する場合は、**プルダウン**で「2: 航空」を**選択**してください。

8

NACCSセンターより付与された利用者コード（英数字5桁）を入力してください。（NACCSパッケージソフト利用者IDの先頭5桁）

9

保税地域許可の際に税関から付与された保税地域コード（英数字5桁）を入力してください。

10

空港保税蔵置場の場合はIATAコードを入力してください。（例＝NRT、KIX 等）
注意：空港保税蔵置場でない場合はblankで問題なし



6. システム設定調査票の提出について（操作編⑤/⑬）

調査票イメージ

E. 蔵置場料金計算

(5)蔵置場料金計算 1: 蔵置場料金の計算をNACCSを利用して行う 0: 行わない

F. 蔵置料率同一蔵置場

(6)蔵置料率同一蔵置場

G. 輸入許可後OUT不要保税地域

(7)輸入許可後OUT不要保税地域 1: OUT業務不要 0: OUT業務を行う

H. HPK業務不要保税地域

(8)HPK業務不要保税地域 1: HPK業務不要 0: HPK業務を行う

11
 NACCSで蔵置料金の計算を行いたい場合は「1: 蔵置料金の計算をNACCSを利用して行う」を、行わない場合は「0: 行わない」を入力してください。
 ※「1」を入力した場合ご自身でUZP業務（蔵置場別料金登録）が必要となります。

12
 【E: 蔵置場料金計算】で「1」を入力した場合で同一企業の他の保税蔵置場と同一の蔵置場料金を設定したい場合、参照先の保税地域コード（英数字5桁）を入力してください。
 【E: 蔵置場料金計算】で「0」を入力した場合は入力不要となります。

13
 基本は「0: OUT業務を行う」を入力してください。
 また、【E: 蔵置場料金計算】で「1」を入力した場合は「0: OUT業務を行う」となります。

14
 基本は「0: HPK業務を行う」を入力してください。

参考

- HPK業務：「HAWB情報登録（輸入）（HCH）」業務または「HAWB情報訂正（CHA）」業務（以下、HAWB情報登録業務という。）により登録されたHAWB情報を確認し、混載貨物確認情報を登録する業務。
- OUT業務：保税蔵置場または他所蔵置場所に蔵置されている貨物の搬出を行う業務

6. システム設定調査票の提出について（操作編⑥/⑬）

- 15 必要箇所を記入したら、上部「チェック開始」ボタンを押下します。

チェック開始ボタンイメージ

チェック開始

航空/海上用 保税蔵置場調査票(新規)

利用システム 2 2: 航空 1: 海上 0: 共用

設定対象情報

要否	システム設定の内容	入力対象項目							
		A	B	C	D	E	F	G	H
1	全利用者必須項目 ※以下、選択項目	●	●						●
0	海上システムの利用を登録			●					
1	航空システムの利用を登録				●	●	●	●	

1: 要 0: 否

A. 利用者コード

(1)利用者コード 1ANAC

チェック開始

- 16 確認メッセージボックスが表示されるので、「はい」を押下します。

ファイル作成確認
メッセージ

終了

チェックが完了しました。
提出用のExcelファイルを作成しますか？

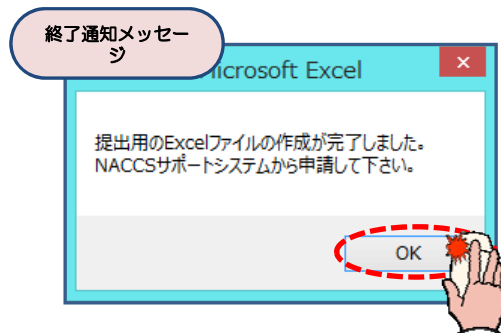
はい(Y) いいえ(N)



入力漏れ等があった場合はエラーメッセージが表示され、該当箇所が黄色く塗りつぶされます。修正し、再度「チェック開始」を押下してください。

6. システム設定調査票の提出について（操作編⑦/⑬）

- 17 ファイル作成が完了した旨のメッセージボックスが表示されるので「OK」を押下します。



提出用Excelファイルは作成用調査票（CO6_C.xls）を保存した場所（フォルダ）と同じ場所（フォルダ）に作成されます。

- 18 提出用Excelファイルを開き、内容を確認してExcelファイルを閉じます。



提出用Excelファイルのファイル名・シート名は変更しないでください。

6. システム設定調査票の提出について（操作編⑧/⑬）

19 NACCSサポートシステムにログインします。

ログイン画面

ログインID・パスワードを入力してください。

パスワード

ログイン

物・国をつなぐ
CSサポートシステムは、
CSを利用するための各種利用
システム設定、料金請求、登録情報

ヘルプデスク
20:794-550【2016/03/03】

もろのサポートデスク	0120-794-521【受付時間】	平日 8:30~18:00
もろのサポートデスク	0120-794-523【受付時間】	平日 8:30~18:00
もろのサポートデスク	0120-794-525【受付時間】	平日 8:30~18:00
もろのサポートデスク	0120-794-527【受付時間】	平日 8:30~18:00

20 ログインが成功すると、メニュー画面が表示されます。

メニュー画面

ナック
第一営
2016/03

人・物・国をつなぐ
NACCSサポートシステム

ホーム 申込実施 申込内容確認 契約内容確認 請求内容参照 パスワード変更

新着情報

新着情報を表示しています。「詳細」ボタンをクリックし内容をご確認ください。(最新の10件を表示)

2016/03/03 利用料金 前月ご利用分の請求額が確定しました(請求額が0円の場合も含まれます(総額100円未満切
から内容をご確認いただけます)

メニュー一覧

申込を行う

契約内容の変更 システム設定の申込 通関士IDの追加 デジタル証明書の再発行

申込内容の確認

契約内容を確認する

契約内容の確認

請求を参照する

請求金額の参照

ユ

パス

21 「システム設定の申込」
ボタンを押下します。

システム設定の申込

6. システム設定調査票の提出について（操作編⑨/⑬）

システム設定申込ガイダンス画面

システム設定申込とは

システム設定申込とは、1. システム設定書類(※1)の登録と、2. 画面入力による企業名・営業所名及び責任者名・営業所所在地(※2)の登録の2種類の作業です。
(※1)システム設定書類とは、この画面からNACCSを利用する際に、必要な情報を入力するための書類です。

1. システム設定書類の登録
調査票をNACCS表示欄からダウンロードし、必要事項を入力の上、NACCSサポートシステム(NSS)にアップロードし、送信してください。(Excelファイル入力)

【登録時(調査票)登録時に提出
・新採用(新規申込時)提出
・変更・前年度利用(前年度の利用権コード)について設定内容を変更した時(前年度利用権コード提出)

【登録時(調査票)登録時(※2)
(※2)「(調査票)登録時(調査票)」、「(調査票)登録時(調査票)」、「(調査票)登録時(調査票)」、「(調査票)登録時(調査票)」、「(調査票)登録時(調査票)」について、NACCSにアップロードしていただきます。現状と一致しない場合は、NACCS表示欄からダウンロードし、必要事項を入力の上、最新の事項を提出してください。

2. 企業名・営業所名及び責任者名・営業所所在地(※2)の登録
「企業名、営業所名、営業所所在地、責任者名」欄に登録入力してください。(画面入力)

システム設定書類提出の流れ

システム設定書類提出は以下の手順で行います。

STEP1 システム設定書類のダウンロードと入力 ※NACCS表示欄にて行います。

今回提出する書類の登録を行います。
システム設定書類をNACCS表示欄にダウンロードし、必要事項を入力の上、NACCS表示欄にアップロードしてください。

STEP2 システム設定書類の登録

本システムからSTEP1で入力したシステム設定書類を登録します。
一度に複数登録することも可能です。

STEP3 システム設定書類の登録結果の通知

NACCSセンターにて登録内容を確認し、その結果を通知します。
内容に不備があった場合は、通知後60日以内の間に、システム設定書類の入力内容を確認し、再度STEP2から作業を行ってください。
問題ない場合は、NACCSへの登録日を通知いたします。

STEP4 NACCS利用の開始

STEP3まで通知されたNACCSへの登録日以後、利用可能な状態となります。

申込内容に関する項目

◆システム設定書類の登録
NACCSに登録するシステム設定書類の登録を行います。利用する業務時に設定を行う必要があります。

◆企業名・営業所名及び責任者名・営業所所在地(※2)の登録
NACCSに登録する企業名・営業所名及び責任者名・営業所所在地をそれぞれ登録する必要があります。
新規利用申込または、利用権コードの追加を行った場合は、必ず実施してください。

企業名・営業所名及び責任者名・営業所所在地(※2)を登録する >

メニューに戻る

「STEP1 システム設定書類のダウンロードと入力」は、①～⑬の作業にあたります。
(次ページからの手順は、STEP2以降に対応します。)

22 「システム設定申込ガイダンス」が表示されるので、概要及び提出の流れを確認し「システム設定書類を登録する」ボタンを押下します。

システム設定書類を登録する >



6. システム設定調査票の提出について（操作編⑩/⑬）

申込担当者入力画面

1 申請内容の入力 2 システム設定情報の登録 3 入力内容の確認 4 申請完了

申込担当者 入力

申込担当者の情報を入力してください。
入力完了後に、「システム設定申込の入力へ進む」ボタンをクリックしてください。

氏名	姓: 通関 名: 花子 (全角) 例) 通関 花子
氏名(フリガナ)	姓: ツウカン 名: ハナコ (全角カナ) 例) ツウカン ハナコ
所属部課名 任意	第一営業部通関課 (全角) 例) 第一営業部営業第3課
役職名 任意	係長 (全角) 例) 課長
電話番号	0120794550 (半角英数字) 例) 0301234567
FAX番号 任意	(半角英数字) 例) 0398765432
E-mailアドレス	登録用 tsukan-hanako@naccs.jp (半角英数字) 例) taro.tsukan@naccs.jp
	確認用 tsukan-hanako@naccs.jp (半角英数字) 確認のため、同じE-mailアドレスを入力してください。 例) taro.tsukan@naccs.jp

23

申込担当者の情報を入力し、「システム設定申込の入力へ進む」を押下します。
(デフォルトでは利用申込の申込担当者が入力されています。
利用申込とシステム設定申込でご担当者が異なる場合はこの画面で修正してください。)

システム設定申込の入力へ進む

6. システム設定調査票の提出について（操作編⑪/⑬）

システム設定情報登録画面（全体）

1 申請内容の入力 2 システム設定情報の管理 3 入力内容の確認 4 申請完了

利用者コード 入力

システム設定書類を提出する対象の利用者コードを選択してください。

利用者コード	識別番号数	区分	業種
☒ 1AN	4	共用	保
☐ 2AN	2	海上	通関

システム設定書類の選択

提出するシステム設定書類を選択してください。

システム設定書類

- ☒ 通関業務調査票(航空用)
- ☐ 通関業務調査票(海上用)
- ☐ 二重出力調査票...輸出(航空用)
- ☐ 二重出力調査票...輸入(航空用)
- ☐ 二重出力調査票...輸出(海上用)
- ☐ 二重出力調査票...輸入(海上用)
- ☐ 通関士証書調査票
- ☐ 海貨業務調査票
- ☐ IMOC調査票
- ☐ 混載業務調査票
- ☐ 航空会社調査票
- ☐ 航空貨物代運送調査票
- ☐ 機用品調査票
- ☐ 輸出入者調査票
- ☐ パスワード変更届
- ☐ 保税蔵置場調査票
- ☐ 船会社調査票
- ☐ 船荷役票
- ☐ 銀行調査票
- ☐ バンパール調査票
- ☐ 貿易管理サブシステム
- ☐ 機長代行調査票
- ☐ 自社通関調査票
- ☐ XPL調査票

システム設定書類の選択

提出するシステム設定書類を登録します。システム設定書類を添付するボタンをクリックして作成したシステム設定書類を登録

登録ファイル名 ファイルサイズ

システム設定書類を添付する

申請書担当者へ戻る システム設定申請確認へ進む

24

「利用者一覧」からシステム設定を行う利用者コードに✓を入れます。
(2つ以上の選択も可能です。)

	利用者コード	識別番号数	区分	業種
☒	1ANAC	4	共用	保税

25

「システム設定書類」から⑥で選択した利用者コードに対応する調査票に✓を入れます。
(こちらも2つ以上の選択が可能です。)



保税蔵置場調査票

6. システム設定調査票の提出について（操作編⑫/⑬）

システム設定情報登録画面
(下部)

26

「参照」を押下し、作成した調査票
(提出用Excelファイル) を選択します。



提出用Excelファイルのファイル名・シート名
は変更しないでください。

27

「システム設定書類を添付する」を押下します。
添付が成功すると、下部「登録ファイル名」欄に
調査票のファイル名が表示されます。
(上記作業を繰り返し行うことで2ファイル以上の
添付が可能です。)

28

「システム設定申込確認へ進む」を押下します。

システム設定書類の選択

提出するシステム設定書類を選択してください。

システム設定書類

☒ 通関業務調査票(航空用)	☐ 保税蔵置場調査票
☐ 通関業務調査票(海上用)	☐ CY調査票
☐ 二重出力調査票_輸出(航空用)	
☐ 二重出力調査票_輸入(航空用)	
☐ 二重出力調査票_輸出(海上用)	☐ 船会社用調査票
☐ 二重出力調査票_輸入(海上用)	☐ 船舶代理店調査票
☐ 通関士証書調査票	☐ 銀行調査票
☐ 海貨業調査票	☐ パンブール調査票
☐ NVOCC調査票	☐ 貿易管理サブシステム利用者調査票
☐ 混載業調査票	
☐ 航空会社調査票	
☐ 航空貨物代理店調査票	
☐ 複用	
☐ 輸出	
☐ バス	

参照...

システム設定書類の選択

提出するシステム設定書類を登録します。システム設定書類を添付する。参照...

システム設定書類を添付する

登録ファイル名	ファイルサイズ	
2ACTO_A08_U_20160822112924.Xls	72KB	削除

システム設定申込確認へ進む

確認

システム設定申込確認へ進む

6. システム設定調査票の提出について（操作編⑬/⑬）

入力内容確認画面

システム設定申込内容 確認

入力した情報内容を確認してください。
「システム設定申込を登録する」ボタンをクリックすると、システム設定申込が完了します。
情報内容の修正をする場合は、それぞれの項目の「入力に戻る」ボタンをクリックして、各情報入力画面から修正してください。
入力内容を確認後に、「システム設定申込を登録する」ボタンをクリックしてください。

申込担当者情報

申込担当者入力に戻る

氏名	通関 花子
氏名(フリガナ)	ツウカン ハナコ
所属部署名	第一営業部通関課
役職名	係長
電話番号	0120794550
FAX番号	
E-mailアドレス	tsukan-hanako@naccs.jp

これらのボタンから、各入力画面に戻って修正を行うことができます。

設定対象の利用者コード

システム設定申込の入力に戻る

利用者コード	識別番号	区分	業種	処理方式										共同利用	管理資料		保税管理資料
				net	web	ebMS	インタ	メール	双方向	POP3	DI	EDI	有料分		無料分		
1ANAC	4	共用	保税	○	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×

システム設定書類

システム設定書類の種類

通関業調査票(紙空白)

登録ファイル名

2ACTO_A00_U_20160822112924.X15

ファイルサイズ

72KB

システム設定申込を登録する

29

「システム設定内容確認」が表示されるので内容を確認し、誤り等があった場合は各画に戻って修正を行います。問題がなければ最下部の「システム設定申込を登録する」ボタンを押下してシステム設定調査票に係る申込みが完了します。
※ 受付番号は、お申込担当者様の登録されましたメールアドレスへ返信されます。



「システム設定申込を登録する」を押下すると、即時に申込が登録されます。確認画面等は表示されませんので、この画面で確実に内容をご確認ください。

システム設定申込を登録する



7.利用契約関係申込、システム設定関係申込に関するスケジュール（1）

[ホーム](#)
[申込実施](#)
[申込内容確認](#)
[契約内容確認](#)
[請求内容参照](#)
[パスワード変更](#)

新着情報

新着情報を表示しています。「詳細」ボタンをクリックし内容をご確認ください。(最新の10件を表示)

2016/07/05
利用料金

前月ご利用分の請求額が確定しました(請求額が0円の場合も含まれます(総額100円未満切捨て))。請求情報の詳細画面から内容をご確認いただけます

[詳細](#)

メニュー一覧

申込を行う

[契約内容の変更](#)
[システム設定の申込](#)
[通関士IDの追加](#)
[デジタル証明書の再発行](#)

契約内容を確認する

[契約内容の確認](#)

ユーザー情報

請求を参照する

[請求金額の参照](#)

[申込内容の確認](#)

契約内容の変更 = 利用契約関係申込締切日
 システム設定の申込・通関士IDの追加 = システム設定関係申込締切日

例. 4月1日利用開始を希望された場合
 利用契約関係申込締切日は、3月14日(金)
 システム設定関係申込締切日は、3月24日(月)

NACCSのご利用に関するスケジュール表

利用契約関係申込締切日			システム設定関係申込締切日			システム登録日(利用開始日)		
平成26年	3月14日	(金)	平成26年	3月24日	(月)	平成26年	4月1日	(火)
	3月24日	(月)		3月31日	(月)		4月8日	(火)
	3月31日	(月)		4月7日	(月)		4月15日	(火)
	4月7日	(月)		4月14日	(月)		4月22日	(火)
	4月15日	(火)		4月22日	(火)		5月1日	(木)
	4月23日	(水)		5月1日	(木)		5月13日	(火)
	5月1日	(木)		5月12日	(月)		5月20日	(火)
	5月12日	(月)		5月19日	(月)		5月27日	(火)
	5月16日	(金)		5月23日	(金)		6月2日	(月)
	5月26日	(月)		6月2日	(月)		6月10日	(火)
	6月2日	(月)		6月9日	(月)		6月17日	(火)

7.利用契約関係申込、システム設定関係申込に関するスケジュール(2)

NACCSのご利用に関するスケジュール表

利用契約関連書類 締切日	システム設定関連書類 締切日	システム登録日 (利用開始日)
7月1日(金)	7月8日(金)	7月19日(火)
7月8日(金)	7月15日(金)	7月26日(火)
7月14日(木)	7月22日(金)	8月1日(月)
7月25日(月)	8月1日(月)	8月9日(火)
7月29日(金)	8月5日(金)	8月16日(火)
8月5日(金)	8月15日(月)	8月23日(火)
8月17日(水)	8月24日(水)	9月1日(木)
8月29日(月)	9月5日(月)	9月13日(火)
9月2日(金)	9月9日(金)	9月20日(火)
9月8日(木)	9月15日(木)	9月27日(火)
9月14日(水)	9月23日(金)	10月3日(月)
9月23日(金)	9月30日(金)	10月11日(火)
9月30日(金)	10月7日(金)	10月18日(火)
10月7日(金)	10月17日(月)	10月25日(火)
10月17日(月)	10月24日(月)	11月1日(火)
10月21日(金)	10月28日(金)	11月8日(火)
10月28日(金)	11月7日(月)	11月15日(火)
11月7日(月)	11月14日(月)	11月22日(火)
11月15日(火)	11月22日(火)	12月1日(木)
11月18日(金)	11月28日(月)	12月6日(火)
11月28日(月)	12月5日(月)	12月13日(火)
12月5日(月)	12月12日(月)	12月20日(火)
12月9日(金)	12月16日(金)	12月27日(火)
12月13日(火)	12月20日(火)	平成29年 1月4日(水)
12月16日(金)	12月26日(月)	1月10日(火)
12月26日(月)	平成29年 1月6日(金)	1月17日(火)
平成29年 1月6日(金)	1月16日(月)	1月24日(火)
1月17日(火)	1月24日(火)	2月1日(水)
1月23日(月)	1月30日(月)	2月7日(火)
1月30日(月)	2月6日(月)	2月14日(火)
2月6日(月)	2月13日(月)	2月21日(火)
2月14日(火)	2月21日(火)	3月1日(水)
2月20日(月)	2月27日(月)	3月7日(火)
2月27日(月)	3月6日(月)	3月14日(火)
3月3日(金)	3月10日(金)	3月21日(火)
3月10日(金)	3月17日(金)	3月28日(火)
3月16日(木)	3月24日(金)	4月3日(月)

4月3日以降の利用開始日についても、今後お知らせいたします。

7.利用者契約関係申込、システム設定関係申込に関するスケジュール (3)

回線設置及び廃止に要する標準日数

平成28年7月1日より適用

申 込 種 別		標準日数	備考(工事費等)
新規	専用回線(通信速度:64 kbps、128 kbps)	50営業日	・参考:平成27年7月1日に申込書を提出した場合、回線設置は50営業日後の9月10日となります。
	専用回線(通信速度:1 Mbps以上)	60営業日	
	ダイヤルアップ	30営業日	・第6次NACCS(平成29年10月稼働予定)より提供を終了します。
	BB-ADSL回線	30営業日	・BB-光回線が利用不可の地域に限り新規受付を行います。
	BB-光回線	40営業日	・提供エリア、設備状況等により、標準設置日数以上に日数を要する場合がございます。
変更	ダイヤルアップを除く	50営業日	・工事費実費が発生します。(屋内配線自社手配も含む)
	ダイヤルアップ ISDN番号変更あり	30営業日	・工事費実費が発生します。
	ダイヤルアップ ISDN番号変更なし	12営業日	
	フロア移設及びフロア内移設	30営業日	・工事内容によっては工事費発生します。
	専用回線通信速度の増速・減速	50営業日	・変更する速度にかかわらず工事費が発生します。 ・128kbps以下→1 Mbps以上に変更の場合、回線新設になるため、新たに初期設置費用が発生します。
	ダイヤルアップ 利用時間変更 3時間 ⇄ 無制限	12営業日	
	共用回線関連への利用者区分変更(海上→共用、航空→共用)	30営業日	・BB回線のみ工事費実費分が発生します。 (BB回線以外は無料になります。)
	ダイヤルアップ、BB-ADSL・光回線 → 専用回線(通信速度:64 kbps、128 kbps)	50営業日	・回線新設になるため、新たに初期設置費用が発生します。 ・BB-ADSL回線は、BB-光回線が利用不可の地域に限り新規受付を行います。
	ダイヤルアップ、BB-ADSL・光回線 → 専用回線(通信速度:1 Mbps以上)	60営業日	
	専用回線、ダイヤルアップ → BB-ADSL回線	30営業日	
	専用回線、ダイヤルアップ → BB-光回線	40営業日	
	専用回線、BB-ADSL・光回線 → ダイヤルアップ	30営業日	
廃止	全て	12営業日	

(注) 1. 営業日とは、土曜日、日曜日、祝日及び年末年始(通常12月29日～1月3日)を除く平日をいいます。

2. 標準日数は、NACCSセンターが申込内容を確認した日を基準日としております。

3. 実際の工事日の調整につきましては、NACCSセンターが申込内容を確認後、約1週間以内に、申込内容に記載していただいている担当者様へ、回線ベンダーより直接ご連絡を差し上げます。

4. 月額回線使用料は、特段の記載がない限り、新規の回線設置についてはルータ設置に伴う工事日の翌日より日割計算、また回線種別の変更については工事日より日割計算となります。

8.回線契約変更時期に係る留意点について (1) 【次期(第6次)NACCS利用申込及びシステム設定調査説明会資料から抜粋】

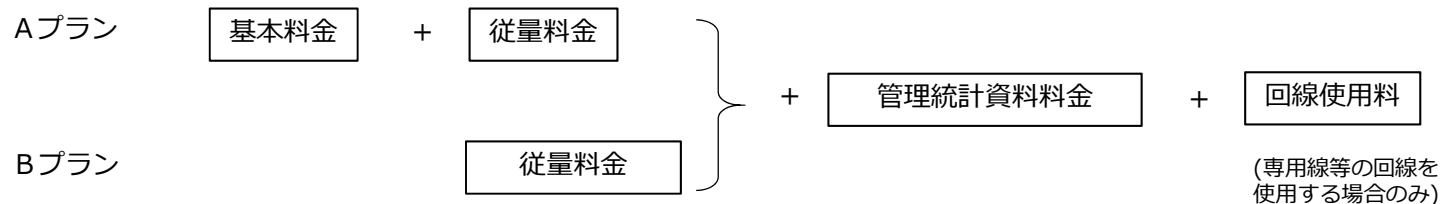
Ⅱ. 第6次NACCS利用料金について

第6次NACCSの利用料金について

- ・ 現行の「基本料金+従量料金」、「従量料金のみ」の選択制を維持します。
 - ・ 第6次NACCSからの新規業務利用料金は以下のとおり予定しており、既存の業務利用料金については、現行と同額程度の方
向で検討中です。
 - ・ 第6次NACCS利用料金の確定時期は平成29年3月を予定しています。
- 1 [海上機能] 新規業務利用料金（詳細は別紙1参照）
 - ・ 船腹予約業務のBRA（船腹予約回答）業務、およびBRR（船腹予約登録）業務については、既存業務のBKR（ブッ
キング情報登録）業務と同様に、当面の間は非課金とします。
 - ・ TQC（関税割当裏落数量仮登録）業務は、申告申請業務として非課金とします。
 - 2 [航空機能] 新規業務利用料金（詳細は別紙2参照）
TQC（関税割当裏落数量仮登録）業務は、海上機能と同様に非課金とします。
 - 3 回線使用料（詳細は別紙3参照）
回線使用料については、提供サービスの変更に伴い見直しを実施します（改正時期は平成29年7月1日を予定）。

（参考）次期利用料金の概要

現行と同様、Aプラン又はBプランを選択可能



8.回線契約変更時期に係る留意点について(2) 【次期(第6次)NACCS利用申込及びシステム設定調査説明会資料から抜粋】

別紙3：民間利用者用回線メニュー（現行／次期統一料金）（予定価格のため変動の可能性有り）

種 別	単 位	～H29.6	H29.7～ H31.9	H31.10～ H33.9	H33.10～
センターに支払うべき費用					
○ 回線初期費用					
ネットワーク加入料（注1）					
64kbps, 128kbps 予備機なし	1回線毎		88,000		
128kbps 予備機あり			135,000		
1Mbps以上 予備機なし			98,000		
1Mbps以上 予備機あり			169,000		
冗長化		－	270,000		
○ 回線使用料等					
回線使用料					
64kbps の場合	1回線毎 に月額	19,760	20,700	26,000	36,000
128kbps の場合		29,760	30,700	36,000	41,000
1Mbps の場合		80,000	36,000	33,800	31,800
冗長化（B B 光）		－	54,900	52,700	50,700
3Mbps の場合		140,000	91,000	71,000	51,000
冗長化（B B 光）		－	109,900	89,900	69,900
5Mbps の場合		180,000	101,000	81,000	61,000
冗長化（B B 光）		－	119,900	99,900	79,900
10Mbps の場合		260,000	121,000	101,000	81,000
冗長化（B B 光）		－	139,900	119,900	99,900
屋内配線使用料 （冗長化選択時に加算）	1回線毎 に月額	－	1,000		
ルーター使用料（注2）					
64Kbps, 128Kbps 平日9時～18時保守	1回線毎 に月額		3,700		
24時間365日保守			5,600		
24時間365日保守／予備機あり		29,700	11,200		
1 Mbps以上 平日9時～18時保守			5,200		
24時間365日保守			5,800		
24時間365日保守／予備機あり		27,100	11,600		
24時間365日保守／冗長化		－	21,000		
オプション					
Ping監視（注5）	1回線毎 に月額	－	2,000		
回線工事費（移転・変更等）				実費相当分	

※更改時に廃止するダイヤルアップ接続及びダイレクトインターフェース接続に係る回線使用料等については、現在の回線使用料等を適用する予定です。

種 別	単 位	～H29.6	H29.7～ H31.9	H31.10～ H33.9	H33.10～
センターに支払うべき費用					
○ 回線初期費用					
ネットワーク加入料（注1）					
A D S L回線 予備機なし	1回線毎		85,000		
接続の場合 予備機あり			130,000		
光回線接続の場合 予備機なし			98,000		
光回線接続の場合 予備機あり			169,000		
○ 回線使用料等					
回線使用料					
A D S L回線 平日9時～18時保守	1回線毎 に月額	9,490	10,490		
接続の場合 24時間365日保守		12,490	13,490		
光回線接続の場合 平日9時～18時保守		12,400	13,400		
光回線接続の場合 24時間365日保守		18,900	19,900		
屋内配線使用料					
A D S L回線接続の場合	1回線毎	60	0		
光回線接続の場合	に月額		1,000		
ルーター使用料（注2、3）					
A D S L回線 平日9時～18時保守	1回線毎 に月額		5,200		
接続の場合（注4） 24時間365日保守			5,800		
光回線接続の場合 平日9時～18時保守			11,600（予備機あり）		
光回線接続の場合 24時間365日保守			5,200		
			5,800		
			11,600（予備機あり）		
回線工事費（移転・変更等）等				実費相当分	

備考：本料金表で示す利用料金は現時点の予定価格であり、今後、見直す可能性がある。

- （注） 1 ネットワーク加入料には、ルーター設置費用を含む。
2 ルーター使用料には保守費を含む。
3 A D S L回線は上り5Mbps、下り47Mbpsタイプを、光回線は100Mbpsベストエフォートである。なお、A D S L回線、光回線はN A C C Sネットワークに接

続

- するための専用アクセス回線であり、インターネット接続には利用できない。
4 A D S L回線は光 B B回線が利用不可の地域に限り、新規受付を行う。
5 冗長化はメインを1～10Mbpsの専用線、バックをB B光回線の構成とする。また、冗長化を選択した場合には、Ping監視が無料で提供される。

8.回線契約変更時期に係る留意点について (3) 【次期(第6次)NACCS利用申込及びシステム設定調査説明会資料から抜粋】

(参考1) 現行利用回線からの移行パターン図

回線料金変更に関しては、下表のとおり単純移行で問題無い場合は契約変更手続きを不要とします。利用回線や保守時間変更を希望する場合は、契約変更手続きが必要となります。

現行利用回線(専用線接続)						
空海	利用回線	回線使用料	屋内配線	DSU	ルータ	合計
海	64K	18,000	60	1,700	3,700	23,460
空	64K	18,000	60	1,700	5,600	25,360
共	64K	18,000	60	1,700	5,600	25,360
海	128K	28,000	60	1,700	3,700	33,460
空	128K	28,000	60	1,700	5,600	35,360
共	128K	28,000	60	1,700	5,600	35,360
海	1Mメール	80,000	0	0	25,400	105,400
海	1MSMTP	80,000	0	0	25,400	105,400
空	1Mメール	80,000	0	0	27,100	107,100
空	1MSMTP	80,000	0	0	28,800	108,800



次期利用回線(専用線接続)						
利用回線	回線使用料	ルーター使用料			Ping監視	合計 (H29.7~H31.9)
		平日 9~18時	24h 365日	同左/ 予備機有		
64K	20,700	3,700			-	24,400
64K	20,700		5,600	(11,200)	(2,000)	26,300
64K	20,700		5,600	(11,200)	(2,000)	26,300
128K	30,700	3,700			-	34,400
128K	30,700		5,600	(11,200)	(2,000)	36,300
128K	30,700		5,600	(11,200)	(2,000)	36,300
1Mメール	36,000	5,200			-	41,200
1MSMTP	36,000	5,200			-	41,200
1Mメール	36,000		5,800	(11,600)	(2,000)	41,800
1MSMTP	36,000		5,800	(11,600)	(2,000)	41,800

現行利用回線(ブロードバンド接続)						
空海	利用回線	回線使用料	屋内配線	モデム	ルータ	合計
海	ADSL	9,000	60	490	5,200	14,750
空	ADSL	12,000	60	490	5,800	18,350
共	ADSL	12,000	60	490	5,800	18,350
海	BB光	11,500	1,000	900	5,200	18,600
空	BB光	18,000	1,000	900	5,800	25,700
共	BB光	18,000	1,000	900	5,800	25,700



次期利用回線(ブロードバンド接続)						
利用回線	回線使用料	ルーター使用料			屋内配線	合計 (H29.7~)
		平日 9~18時	24h 365日	同左/ 予備機有		
ADSL	10,490	5,200				15,690
ADSL	13,490		5,800	(11,600)		19,290
ADSL	13,490		5,800	(11,600)		19,290
BB光	13,400	5,200			1,000	19,600
BB光	19,900		5,800	(11,600)	1,000	26,700
BB光	19,900		5,800	(11,600)	1,000	26,700

8.回線契約変更時期に係る留意点について (4) 【次期(第6次)NACCS利用申込及びシステム設定調査説明会資料から抜粋】

(参考2) 新旧回線使用料金の適用時期等について

・第6次NACCSでは、回線の航空／海上区分を廃止し、前記のとおり航空／海上で共通とする等の料金表の改正を実施し、平成29年7月利用分(※1)から適用する予定としています。現在ご利用の回線を平成29年7月以降も継続して利用される場合は、現行回線に相当する次期の新料金へ自動的に移行いたしますので、利用者様による契約変更手続きは不要となります。なお、現行回線の変更を希望する場合には、契約変更手続きを行っていただく必要があります。

・第6次NACCS用として、現行回線とは別に、新規回線の追加を行う場合(※2)は、当該新規回線に係る回線使用料等は、回線敷設後、平成29年10月の第6次NACCS稼働までは無料(※3)とさせていただきます。ただし、ネットワーク加入料(初期工事費込)についてはご負担いただくことになります。

・空港や港、データセンター、ビル等の施設における回線工事を行う場合は、指定業者がいるケースがあります。その場合には別途工事費用が掛かる場合がありますので、事前に施設の管理者にご確認ください。(例：関空島内：関西国際空港情報通信ネットワーク株式会社)

利用料金の切替イメージは以下をご参照ください。

利用回線（海上）		28年	29 年											
		12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
		← 自社システムとの接続試験期間 →						← 総合運転試験 →				Δ 更改		
現行回線を次期でも継続利用	64K	29年6月利用分まで⇒23,460円						※ 1 : 29年 7 月利用分以降⇒24,400円						
次期用として 1 M の回線を新規追加（現行での利用不可）	1M	※ 2 : 1月に新規敷設						※ 3 : 料金無料期間（29年10月稼働まで）				29年10月稼働以降⇒41,200円		
現行中に64Kから1Mに変更する場合	64K ↓ 1M	29年3月利用分まで⇒23,460円				64K⇒1Mに回線変更（無料適用外）		29年 7 月分以降⇒41,200円						
		29年6月利用分まで⇒105,400円												

9. 航空システム対応税関官署（税関官署コード）

税関官署コード						一部抜粋版
税関	税関コード	官署コード	Air対象地区(※)	官署名	(参考:税関符号)	ローマ字官署名(* 申告控等に出力される欧文表記)
東京	1	A	○:1A	東京税関(本関)	1000	TOKYO
			4	東京税関(本関)埼玉方面	1991	HONKAN(S)
			5	東京税関前橋出張所太田派出所	1009	MAEBASHI-O
		Y	○	東京税関(本関)山梨政令派出所	1008	TOKYO(Y)
		L	○	東京税関東京外郵便出張所	1001	TOHGAI B.C
		D	○:1A	東京税関芝浦出張所	1003	SHIBAURA
		F	○:1A	東京税関大井出張所	1007	OHI
		H	○	羽田税関支署	1030	HANEDA B.C
		I	○	東京税関立川出張所	1005	TACHIKAWA
		J	○	東京税関前橋出張所	1006	MAEBASHI
		K	○	東京税関東京航空貨物出張所	1012	TOHKOH B.C
		M	○	成田航空貨物出張所	1040	NARIKOH BC
			6	成田航空貨物出張所南部事務所	1042	NARIKOH(N)
		V	○	成田税関支署	1041	NARITA B.C
		N	○	新潟税関支署	1200	NIIGATA
			3	新潟税関支署三条・燕政令派出所	1203	NIIGATA(T)
		O	○	新潟税関支署東港出張所	1202	HIGASHIKOU
		Q	○	新潟税関支署新潟空港出張所	1240	NIIGATA AP
		R	○	新潟税関支署直江津出張所	1220	NAOETSU
		S	○	新潟税関支署柏崎出張所	1230	KASIWAZAKI
		T	○	酒田税関支署	1400	SAKATA
		U	○	酒田税関支署山形出張所	1402	YAMAGATA
横浜	2	A	○	横浜税関(本関)	2000	YOKOHAMA
		J	○	横浜税関川崎外郵便出張所	2001	GAIIYU KWS
		B	○	横浜税関鶴見出張所	2003	TSURUMI
		D	○	横浜税関本牧埠頭出張所山下事務所	2005	HONMOKU(Y)
		E	○	横浜税関本牧埠頭出張所	2006	HONMOKU
		H	○	横浜税関大黒埠頭出張所	2007	DAIKOKU

NACCS掲示板の「業務コード集」から「税関官署コード」の「Air対象地区」を参照してください。

<http://www.naccscenter.com/system/code/>